

拠出金名：国際連合ボランティア計画拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額				185,934千円	
国際機関等名	国連ボランティア計画 (英文名称・略称) United Nations Volunteers Programme (UNV)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局多国間協力課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成19年度	185,934	1,603		1米ドル = 116円	100
平成18年度	210,246	1,894		1米ドル = 111円	100
平成17年度	153,440	1,434		1米ドル = 107円	100
当該拠出金の目的・用途等	国連ボランティアの派遣やUNV事務局の開発プロジェクト費用等				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2007年のもの)				国際機関等の財政 (2007年度決算)(米ドル)	
	国名	金額 (千米ドル)	拠出率(注1) (%)	当該年度の収入	198,164,100
1位	ドイツ	3,484	20.5	当該年度の支出	192,460,700
2位	アイルランド	3,060	18.0	次年度への繰越	5,703,400
3位	イタリア	2,044	12.0	会計検査機関名	
4位	フィンランド	1,346	7.9	上部機関であるUNDPの Office of Audit and Performance Review	
5位	日本	1,244	7.3		
上記の率及び順位は2007年のもの					
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
UNVが世界各地に派遣する国連ボランティアは、高度な専門知識を有しており、開発・環境・人道支援など様々な分野における国連諸機関の活動に参加し、現場における活動の担い手として貴重な貢献を行っている。また、邦人国連ボランティアの派遣は、我が国の「顔の見える貢献」として重要であり、派遣者数増加の観点からも、引き続き積極的支援が必要。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
2001年、我が国が国連にて提案した「ボランティア国際年」開催において、UNVは中心的役割を果たし、フォローアップにおいても、全世界的なボランティア・ネットワーク構築の中心として活動を強化している。我が国もこの取組を評価、支援。また近年、世界各国の事務所を結ぶウェブベースの統合マネジメントシステムやオンライン報告システムの導入等、業務の効率性改善や合理化にも注力。					
邦人職員数 うち幹部以上 (注2)	4人 うち0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		70人 5.7%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
なし					
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
機会を捉えて、UNV幹部に対して、邦人UNV本部幹部職員の登用を働きかけてきており、今後も継続して実施。					

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注2) 2008年9月現在